

山梨労働局
定例記者会見配付資料
平成29年4月28日（金）

平成29年5月の行事等

Ⅰ イベント・行事

1	山梨U・Iターン就職フェア	担当	職業安定課
		(055-225-2857)	

(1) 内 容

求人企業と求職者(平成30年3月新規大学等卒業予定者及び山梨で働きたい一般求職者)との面接会

(2) 日 時

平成29年5月13日(土) 午後1時30分～午後4時30分

(3) 会 場

池袋サンシャインシティ文化会館(東京都豊島区東池袋3-1)

2	平成29年度 山梨県高等学校就職問題検討会議	担当	職業安定課
		(055-225-2857)	

(1) 内 容

新規高等学校卒業者の就職機会を確保するとともに、地域の状況等を踏まえた就職支援・職業紹介が円滑に推進されるよう、関係者の連携体制を確立し、必要な事項の連絡、検討、協議等を行います。

(2) 日 時

平成29年5月15日(月) 午後2時～

(3) 会 場

山梨労働局 1階 大会議室

Ⅱ 法令の施行

1	雇用保険料率の改正	担当	労働保険徴収室
		(055-225-2852)	

- 「雇用保険法等の一部を改正する法律案」が平成29年3月31日に国会で成立したため、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの雇用保険料率が、以下のとおり引き下がります。

事業の種類	負担者				①+② 雇用保険料率
	①労働者負担 (失業等給付の 保険率のみ)	②事業主負担	失業等給付 の保険料	雇用保険二事業 の保険料	
一般の事業	3/1000 (4/1000)	6/1000 (7/1000)	3/1000 (4/1000)	3/1000 (3/1000)	9/1000 (11/1000)
農林水産・ 清酒製造の事業	4/1000 (5/1000)	7/1000 (8/1000)	4/1000 (5/1000)	3/1000 (3/1000)	11/1000 (13/1000)
建設の事業	4/1000 (5/1000)	8/1000 (9/1000)	4/1000 (5/1000)	4/1000 (4/1000)	12/1000 (14/1000)

※ ()内は平成28年度の雇用保険率

Ⅲ 5月の記者発表予定

1	平成28年度 障害者の職業紹介状況等	担当	職業対策課
		(055-225-2858)	

○ 公表日

平成29年5月中に県政記者室へ投げ込み予定

Ⅳ 公表事案

1	山梨県内における平成28年の労働災害発生状況(確定値)まとまる	担当	健康安全課
		(055-225-2855)	

公表日：平成29年4月24日(月) 県政記者室へ投げ込み済

2	職場における熱中症の予防対策の徹底について	担当	健康安全課
		(055-225-2855)	

公表日：平成29年4月26日(水) 県政記者室へ投げ込み済

3	県内労働災害発生状況(平成28年発生分 確定値)	担当	健康安全課
		(055-225-2855)	

平成28年・27年 1月～12月死傷災害(休業4日以上)比較表 (平成28年:確定値)

		平成28年(1月～12月)		平成27年(1月～12月)		対27年比較	
		死傷者数	うち死亡者数	死傷者数	うち死亡者数	増減数(人)	増減率(%)
全業種		744	10	755	12	-11	-1.5
製造業		182	1	167	1	15	9.0
土石採取業		1	0	1	0	0	0.0
建設業		103	5	139	3	-36	-25.9
運輸交通業		61	0	63	2	-2	-3.2
貨物取扱業		1	0	1	0	0	0.0
林業		23	1	19	2	4	21.1
農業、畜産・水産業		11	0	12	0	-1	-8.3
第三次産業	商業	112	1	104	2	8	7.7
	金融・広告業	7	1	10	0	-3	-30.0
	保健衛生業	72	0	78	0	-6	-7.7
	接客娯楽業	79	0	79	0	0	0.0
	清掃業	48	0	36	0	12	33.3
	上記以外の業種	44	1	46	2	-2	-4.3
(第三次産業)		362	3	353	4	9	2.5

(注)1 労働者死傷病報告により作成したもの。

2 「-」は減少を示す。

【次回の「山梨県の労働市場の動き等」公表日 5月30日(火)10:30～】



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省 山梨労働局

Press Release

山梨労働局発表
平成29年4月28日

職業安定部		職業安定課	
職業安定課長		宮崎 正人	
地方労働市場情報官		長田 光市	
電話		055-225-2857	(内線402・407)

山梨県の労働市場の動き (平成29年3月分)

- 平成29年3月の有効求人倍率(季節調整値)は**1.29倍**で、前月に比べて0.01ポイント上昇。
- 平成29年3月の新規求人倍率(季節調整値)は**1.67倍**で、前月に比べて0.14ポイント低下。
- 平成29年3月の正社員有効求人倍率は**0.69倍**で、前年同月に比べて0.11ポイント上昇。

○厚生労働省 山梨労働局では、県内の公共職業安定所(ハローワーク)における求人、求職、就職の状況を取りまとめ、求人倍率などの指標を作成し、「山梨県の労働市場の動き」として毎月公表しています。

平成29年3月の一般職業紹介状況をみると、有効求人(季節調整値)は16,751人となり、前月に比べ▲0.2%(26人)減少し、有効求職者(同値)は12,992人で前月に比べ▲0.7%(97人)減少となりました。

(※2-1, 10-2参照)

新規求人(原数値)は6,086人となり、前年同月と比較すると5.4%(310人)増加となりました。

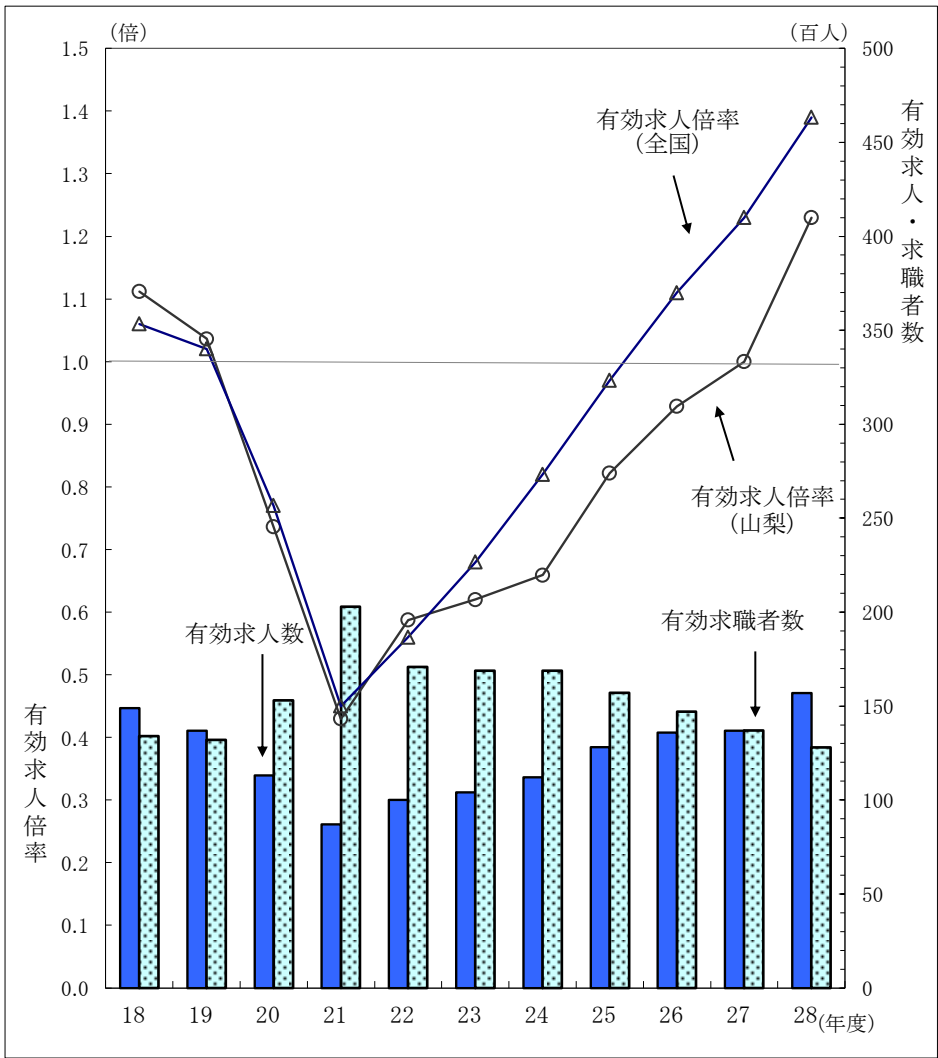
これを主な産業別でみると、建設業26.1%(89人)、製造業22.5%(157人)、情報通信業66.0%(33人)、運輸業、郵便業10.5%(23人)、学術研究、専門・技術サービス業47.6%(39人)、サービス業42.3%(303人)は増加となりました。

一方、卸売業、小売業▲3.1%(24人)、宿泊業、飲食サービス業▲7.3%(41人)、生活関連サービス業、娯楽業▲7.8%(40人)、教育、学習支援業▲16.7%(22人)、医療、福祉▲14.2%(172人)は減少となりました。

(※3参照)

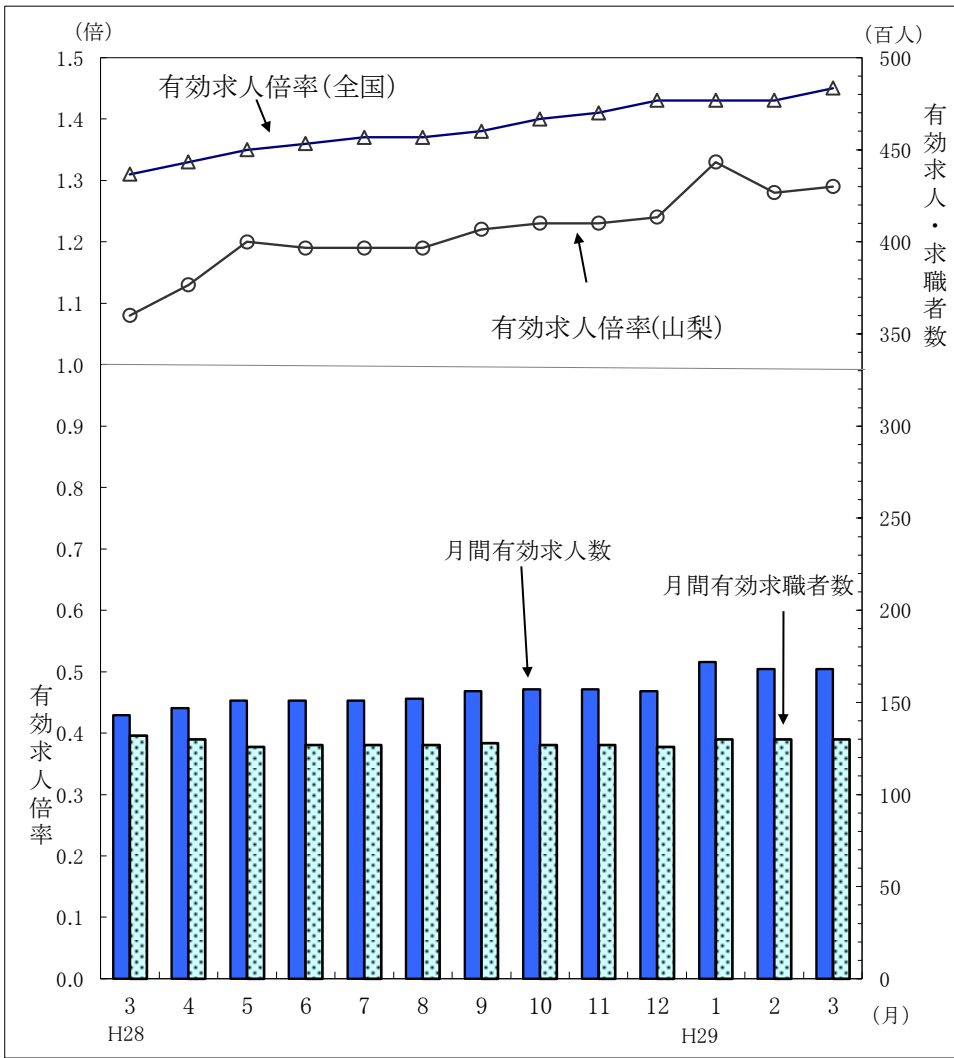
新規求職者(原数値)は3,670人となり、前年同月と比較すると▲0.2%(7人)減少となりました。雇用形態別でみると、常用(パートを除く)は2,381人で▲1.4%(35人)減少となりました。また、離職者のうち事業主都合離職者は251人で▲27.5%(95人)減少し、自己都合離職者は779人で3.9%(29人)増加となりました。

(※2-1, 4参照)



有効求人倍率(年度平均)

年度	平成18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
県	1.11	1.04	0.74	0.43	0.59	0.62	0.66	0.82	0.93	1.00	1.23
全国	1.06	1.02	0.77	0.45	0.56	0.68	0.82	0.97	1.11	1.23	1.39



有効求人倍率(季節調整値)

	H28	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	H29	1	2	3
県	1.08	1.13	1.20	1.19	1.19	1.19	1.22	1.23	1.23	1.23	1.24	1.33	1.28	1.29	
全国	1.31	1.33	1.35	1.36	1.37	1.37	1.38	1.40	1.41	1.43	1.43	1.43	1.43	1.43	1.45

- (注) 1. 求人倍率とは、求職者に対する比率をいい、求職者1人あたりの求人数を示します。
2. 季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は新季節指数により改訂されています。
3. 文中の産業分類は、平成25年10月改訂の「日本標準産業分類」に基づくものです。
4. ▲は減少である。

正 社 員 の 職 業 紹 介 状 況

年 月	全体の 有効求人 倍率 (季節調整値)	正社員			新規求職者数					新規求人数					就職件数					就職率		
		有効 求人倍率	有効 求職者数	有効 求人数	合計	正社員	非正社員	構成比		合計	正社員	非正社員	構成比		合計	正社員	非正社員	正社員	非正社員	(就職件数／新規求職者数)％		
								正社員	非正社員				正社員	非正社員						合計	正社員	非正社員
平成28年3月	1.08	0.58	9,242	5,386	3,677	2,416	1,261	65.7	34.3	5,776	1,828	3,948	31.6	68.4	1,565	593	972	37.9	62.1	42.6	24.5	77.1
4月	1.13	0.56	9,137	5,092	4,122	2,493	1,629	60.5	39.5	5,504	1,844	3,660	33.5	66.5	1,435	554	881	38.6	61.4	34.8	22.2	54.1
5月	1.20	0.58	8,599	4,995	3,355	2,110	1,245	62.9	37.1	5,569	1,656	3,913	29.7	70.3	1,321	439	882	33.2	66.8	39.4	20.8	70.8
6月	1.19	0.62	8,257	5,095	3,218	2,087	1,131	64.9	35.1	5,848	1,888	3,960	32.3	67.7	1,268	420	848	33.1	66.9	39.4	20.1	75.0
7月	1.19	0.65	8,005	5,223	2,802	1,905	897	68.0	32.0	5,497	1,981	3,516	36.0	64.0	1,179	444	735	37.7	62.3	42.1	23.3	81.9
8月	1.19	0.67	7,991	5,381	2,964	1,994	970	67.3	32.7	5,237	1,803	3,434	34.4	65.6	1,014	395	619	39.0	61.0	34.2	19.8	63.8
9月	1.22	0.69	8,045	5,522	3,240	2,111	1,129	65.2	34.8	5,919	1,956	3,963	33.0	67.0	1,171	476	695	40.6	59.4	36.1	22.5	61.6
10月	1.23	0.68	8,117	5,520	3,202	2,049	1,153	64.0	36.0	5,739	2,013	3,726	35.1	64.9	1,156	455	701	39.4	60.6	36.1	22.2	60.8
11月	1.23	0.70	7,899	5,502	2,927	1,877	1,050	64.1	35.9	5,442	1,770	3,672	32.5	67.5	1,076	416	660	38.7	61.3	36.8	22.2	62.9
12月	1.24	0.73	7,417	5,383	2,441	1,613	828	66.1	33.9	4,735	1,815	2,920	38.3	61.7	989	389	600	39.3	60.7	40.5	24.1	72.5
平成29年 1月	1.33	0.74	7,772	5,721	3,619	2,326	1,293	64.3	35.7	6,589	2,305	4,284	35.0	65.0	930	403	527	43.3	56.7	25.7	17.3	40.8
2月	1.28	0.73	8,289	6,027	3,630	2,376	1,254	65.5	34.5	6,622	2,087	4,535	31.5	68.5	1,222	486	736	39.8	60.2	33.7	20.5	58.7
3月	1.29	0.69	8,753	6,064	3,670	2,381	1,289	64.9	35.1	6,086	2,015	4,071	33.1	66.9	1,557	555	1,002	35.6	64.4	42.4	23.3	77.7
前年同月比 (率・差)	0.21	0.11	▲ 5.3	12.6	▲ 0.2	▲ 1.4	2.2	▲ 0.8	0.8	5.4	10.2	3.1	1.5	▲ 1.5	▲ 0.5	▲ 6.4	3.1	▲ 2.3	2.3	▲ 0.2	▲ 1.2	0.6

(注) 1. 正社員有効求人倍率は、正社員有効求人数／常用フルタイム有効求職者数(パートタイムを除く常用)となります。
なお、常用フルタイム有効求職者には、フルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となります。
2. 「非正社員」とは、パートタイム労働者、派遣労働者、臨時・季節労働者、契約社員、準社員、嘱託等の、正社員・正職員でない者であります。
3. 全体の有効求人倍率は季節調整値となり、その他はすべて実数値となります。
4. 求職者数、求人数、就職件数については前年同月比(％)となり、有効求人倍率、構成比、就職率については前年同月差(ポイント)となります。
5. 季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。(なお、平成28年12月以前の数値は新季節指数により改訂されています。)
6. ▲は減少である。

産業別新規求人数の推移

■平成29年3月の新規求人数(原数値)は6,086人となり、前年同月比でみると、5.4%(310人)増加となりました。

主な産業別でみると、同比で建設業、製造業、情報通信業、運輸業、郵便業、学術研究、専門・技術サービス業、サービス業は増加となりました。一方、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉は減少となりました。

また、県内の主要産業である製造業においては同比22.5%(157人)増加となりました。その中で、主力の金属製品製造業147.8%(34人)、生産用機械器具製造業10.4%(5人)、業務用機械器具製造業44.7%(17人)、電子部品・デバイス・電子回路製造業85.7%(24人)、電気機械器具製造業111.6%(48人)、輸送用機械器具製造業120.0%(24人)増加となりましたが、食料品製造業▲12.8%(▲25人)、はん用機械器具製造業▲37.9%(▲11人)は減少となりました。

項 目 産 業 名	H29.2	H29.3			前月差 (人)	前年同月差 (人)
	人(全数)	対前年同 月増減率 (%)	前年同月数 (H28.3)	人(全数)		
A, B 農, 林, 漁業(01～04)	109	18.6 (86)		102	▲ 7	16
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業(05)	2	- (0)		1	▲ 1	1
D 建設業(06～08)	415	26.1 (341)		430	15	89
(06 総合工事業)	300	4.7 (255)		267	▲ 33	12
E 製造業(09～32)	1,134	22.5 (697)		854	▲ 280	157
09 食料品製造業	269	▲ 12.8 (195)		170	▲ 99	▲ 25
10 飲料・たばこ・飼料製造業	23	118.2 (22)		48	25	26
11 繊維工業	49	0.0 (23)		23	▲ 26	0
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	2	▲ 83.3 (12)		2	0	▲ 10
13 家具・装備品製造業	14	150.0 (4)		10	▲ 4	6
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	16	18.2 (11)		13	▲ 3	2
15 印刷・同関連業	13	▲ 52.0 (25)		12	▲ 1	▲ 13
16 化学工業	26	53.3 (15)		23	▲ 3	8
17 石油製品・石炭製品製造業	0	- (0)		0	0	0
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	53	12.5 (32)		36	▲ 17	4
19 ゴム製品製造業	10	66.7 (3)		5	▲ 5	2
21 窯業・土石製品製造業	22	▲ 28.6 (14)		10	▲ 12	▲ 4
22 鉄鋼業	6	200.0 (1)		3	▲ 3	2
23 非鉄金属製造業	31	150.0 (10)		25	▲ 6	15
24 金属製品製造業	53	147.8 (23)		57	4	34
25 はん用機械器具製造業	41	▲ 37.9 (29)		18	▲ 23	▲ 11
26 生産用機械器具製造業	66	10.4 (48)		53	▲ 13	5
27 業務用機械器具製造業	99	44.7 (38)		55	▲ 44	17
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	81	85.7 (28)		52	▲ 29	24
29 電気機械器具製造業	100	111.6 (43)		91	▲ 9	48
30 情報通信機械器具製造業	54	▲ 23.1 (26)		20	▲ 34	▲ 6
31 輸送用機械器具製造業	42	120.0 (20)		44	2	24
20, 32 その他の製造業	64	12.0 (75)		84	20	9
F 電気・ガス・熱供給・水道業(33～36)	2	800.0 (1)		9	7	8
G 情報通信業(37～41)	57	66.0 (50)		83	26	33
H 運輸業, 郵便業(42～49)	243	10.5 (220)		243	0	23
I 卸売業, 小売業(50～61)	783	▲ 3.1 (774)		750	▲ 33	▲ 24
J 金融業, 保険業(62～67)	13	3.2 (31)		32	19	1
K 不動産業, 物品賃貸業(68～70)	58	▲ 1.8 (112)		110	52	▲ 2
L 学術研究, 専門・技術サービス業(71～74)	89	47.6 (82)		121	32	39
M 宿泊業, 飲食サービス業(75～77)	566	▲ 7.3 (565)		524	▲ 42	▲ 41
N 生活関連サービス業, 娯楽業(78～80)	270	▲ 7.8 (514)		474	204	▲ 40
O 教育, 学習支援業(81,82)	151	▲ 16.7 (132)		110	▲ 41	▲ 22
P 医療, 福祉(83～85)	1,014	▲ 14.2 (1,215)		1,043	29	▲ 172
Q 複合サービス事業(86,87)	26	29.0 (31)		40	14	9
R サービス業(他に分類されないもの)(88～96)	1,335	42.3 (717)		1,020	▲ 315	303
S, T 公務(他に分類されるものを除く)・その他(97,98,99)	355	▲ 32.7 (208)		140	▲ 215	▲ 68
合 計	6,622	5.4 (5,776)		6,086	▲ 536	310
29人以下	4,374	13.2 (3,549)		4,017	▲ 357	468
30～99人	1,617	1.6 (1,473)		1,497	▲ 120	24
100～299人	450	▲ 31.3 (601)		413	▲ 37	▲ 188
300～499人	97	▲ 38.3 (81)		50	▲ 47	▲ 31
500～999人	47	▲ 13.3 (60)		52	5	▲ 8
1, 000人以上	37	375.0 (12)		57	20	45

(注) ① 新規学卒者を除きパートタイムを含みます。

② 平成25年10月改訂の「日本標準産業分類」に基づく区分により表章したものです。

◇事業所規模別の状況を見ると、29人以下 (66.0%)、30～99人 (24.6%)、100～299人 (6.8%)、300～499人 (0.8%)、500～999人 (0.9%)、1000人以上 (0.9%)です。

求 職 の 動 向

■平成29年3月の新規求職者数(パートタイム及び臨時・季節を含む全数)は3,670人(原数値)となり、前年同月比で▲0.2%(7人)減少となりました。(※2－1㊦参照)

これを臨時・季節を除いた新規求職者数(含パート)でみると、前年同月比(原数値)で▲0.4%(13人)減の3,629人となりました。

そのうち、在職者(パートを除く)については7.8%(81人)増の1,125人となり、離職者(パートを除く)においては▲6.4%(75人)減の1,091人となりました。

離職者のうち、事業主都合離職者(パートを除く)は▲27.5%(95人)減の251人となり、自己都合離職者(パートを除く)は3.9%(29人)増の779人となりました。

新規求職者数(パートを除く)を年齢別に前年同月比でみると、44歳以下は▲0.5%(7人)減の1,527人となり、45歳以上は▲3.2%(28人)減の854人となりました。

【前年同月比（％）、人】

項目 年度別 月別	新規求職者(含パート)							新規求職者(パートを除く)				
	計	パートを除く						44歳以下	45歳以上			
		計	在職者	離職者		無業者			45歳以上 の構成比	55歳 以上	65歳 以上	
					事業主 都 合	自 己 都 合						
H21年度	8.1	6.5	▲ 6.5	9.0	30.9	▲ 8.0	30.4	3.3 (25,520)	13.9 (12,445)	32.8	14.8	9.1
H22年度	▲ 8.8	▲ 11.2	7.5	▲ 21.0	▲ 38.6	▲ 2.1	15.6	▲ 10.8 (22,761)	▲ 12.1 (10,933)	32.4	▲ 13.5	▲ 21.6
H23年度	1.1	1.2	3.4	▲ 2.6	▲ 2.3	▲ 1.6	15.7	0.9 (22,956)	1.8 (11,131)	32.7	2.7	7.5
H24年度	▲ 2.8	▲ 2.8	5.5	▲ 1.3	2.6	▲ 2.4	▲ 27.0	▲ 4.4 (21,936)	0.6 (11,199)	33.8	▲ 3.2	13.9
H25年度	▲ 6.9	▲ 6.8	4.2	▲ 12.2	▲ 24.0	▲ 3.1	▲ 7.9	▲ 7.3 (20,345)	▲ 5.8 (10,551)	34.2	▲ 7.9	▲ 10.8
H26年度	▲ 3.5	▲ 5.2	3.6	▲ 8.6	▲ 13.0	▲ 5.4	▲ 16.5	▲ 7.1 (18,909)	▲ 1.7 (10,371)	35.4	▲ 6.8	13.0
H27年度	▲ 6.2	▲ 6.4	▲ 3.5	▲ 5.9	▲ 12.8	▲ 2.5	▲ 22.3	▲ 6.5 (17,685)	▲ 6.4 (9,707)	35.4	▲ 6.4	▲ 2.8
H28年度	▲ 4.9	▲ 7.6	0.9	▲ 12.3	▲ 20.0	▲ 9.2	▲ 17.1	▲ 8.4 (16,207)	▲ 6.1 (9,115)	36.0	▲ 3.5	8.9
H28. 3	▲ 6.7	▲ 10.4	▲ 4.6	▲ 11.9	▲ 9.2	▲ 13.8	▲ 25.9	▲ 11.5 (1,534)	▲ 8.2 (882)	36.5	▲ 13.7	4.9
	3,642	2,416	1,044	1,166	346	750	206	－	－	－	397	86
4	▲ 8.9	▲ 13.7	▲ 6.8	▲ 16.4	▲ 27.2	▲ 11.3	▲ 17.4	▲ 12.6 (1,553)	▲ 15.5 (940)	37.7	▲ 15.7	3.3
5	▲ 3.1	▲ 8.4	8.4	▲ 16.6	▲ 37.8	▲ 3.5	▲ 13.8	▲ 9.6 (1,370)	▲ 6.0 (740)	35.1	0.3	13.3
6	▲ 9.1	▲ 12.2	▲ 1.3	▲ 18.3	▲ 26.2	▲ 14.8	▲ 21.1	▲ 16.6 (1,321)	▲ 3.6 (766)	36.7	▲ 6.4	1.7
7	▲ 13.6	▲ 15.3	▲ 8.2	▲ 19.5	▲ 24.0	▲ 17.5	▲ 23.7	▲ 15.4 (1,235)	▲ 15.0 (670)	35.2	▲ 7.3	18.2
8	▲ 3.0	▲ 6.8	1.9	▲ 11.7	▲ 12.6	▲ 11.2	▲ 20.0	▲ 8.6 (1,283)	▲ 3.5 (711)	35.7	1.6	▲ 8.6
9	0.6	0.6	6.3	▲ 4.6	▲ 9.9	▲ 5.7	12.0	▲ 1.0 (1,350)	3.7 (761)	36.0	1.9	▲ 3.9
10	▲ 13.1	▲ 14.6	▲ 11.2	▲ 16.9	▲ 25.9	▲ 15.3	▲ 14.4	▲ 17.4 (1,312)	▲ 9.1 (737)	36.0	▲ 7.9	9.1
11	0.2	▲ 0.1	3.8	▲ 1.9	▲ 6.7	▲ 2.0	▲ 6.4	▲ 2.3 (1,225)	4.5 (652)	34.7	10.4	78.8
12	▲ 5.2	▲ 5.8	▲ 1.1	▲ 5.3	2.9	▲ 9.7	▲ 37.6	▲ 6.4 (1,011)	▲ 4.7 (602)	37.3	▲ 4.1	37.2
1	10.9	4.1	14.1	▲ 2.6	9.7	▲ 6.1	▲ 10.4	2.9 (1,489)	6.2 (837)	36.0	12.4	27.0
H29. 2	▲ 10.1	▲ 11.9	▲ 2.3	▲ 18.4	▲ 28.1	▲ 13.4	▲ 31.9	▲ 8.9 (1,531)	▲ 16.8 (845)	35.6	▲ 10.0	5.7
	3,597	2,376	1,220	1,030	238	731	126	－	－	－	376	74
H29. 3	▲ 0.4	▲ 1.4	7.8	▲ 6.4	▲ 27.5	3.9	▲ 19.9	▲ 0.5 (1,527)	▲ 3.2 (854)	35.9	▲ 4.5	▲ 18.6
	3,629	2,381	1,125	1,091	251	779	165	－	－	－	379	70
前月差	32	5	▲ 95	61	13	48	39	－	－	－	3	▲ 4
前年同月差	▲ 13	▲ 35	81	▲ 75	▲ 95	29	▲ 41	－	－	－	▲ 18	▲ 16

(注) 1. 新規求職申し込みをした求職者「常用:原数値」のみの数を計上してあります。

2. () 内は原数値。

3. 各月欄は、対前年同月増減比を表示。28年3月、29年2月、29年3月の下欄は原数値。

4. ▲は、減少である。

※1. 「常用」とは、雇用契約において雇用期間の定めのない場合、または4ヶ月以上の雇用期間が定められている場合をいいます。

※2. 「無業者」とは、離職後1年を超える者、家事・育児従業者、学卒未就職者等をいいます。

職業別求職・求人の状況

管理的職業、専門的・技術的職業（主に看護師、薬剤師、建築・土木技術者等）、販売の職業、サービスの職業、保安の職業（警備員、交通誘導員等）、生産工程の職業、輸送・機械運転の職業、建設・採掘の職業については、求人倍率は1倍以上となりました。

一方、他の職業においては有効求人倍率が1倍を割っています。特に事務的職業において求人倍率が低くなっています。

(平成29年3月)

項 目		有効求職			有効求人	有効求人 倍 率
職 業 別		計	男	女		
実 数 (人)	合計	8,753	5,005	3,738	8,908	1.02
	A 管理的職業	28	25	3	29	1.04
	B 専門的・技術的職業	1,165	619	542	1,813	1.56
	C 事務的職業	2,221	575	1,646	774	0.35
	D 販売の職業	657	439	218	821	1.25
	E サービスの職業	979	413	565	1,862	1.90
	F 保安の職業	55	52	3	188	3.42
	G 農林漁業の職業	186	161	25	110	0.59
	H 生産工程の職業	1,615	1,233	380	1,795	1.11
	I 輸送・機械運転の職業	298	290	8	541	1.82
	J 建設・採掘の職業	202	198	3	500	2.48
	K 運搬・清掃・包装等の職業	882	687	194	475	0.54
	分類不能	465	313	151	0	0.00
構 成 比 (%)	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	－
	A 管理的職業	0.3	0.5	0.1	0.3	－
	B 専門的・技術的職業	13.3	12.4	14.5	20.4	－
	C 事務的職業	25.4	11.5	44.0	8.7	－
	D 販売の職業	7.5	8.8	5.8	9.2	－
	E サービスの職業	11.2	8.3	15.1	20.9	－
	F 保安の職業	0.6	1.0	0.1	2.1	－
	G 農林漁業の職業	2.1	3.2	0.7	1.2	－
	H 生産工程の職業	18.5	24.6	10.2	20.2	－
	I 輸送・機械運転の職業	3.4	5.8	0.2	6.1	－
	J 建設・採掘の職業	2.3	4.0	0.1	5.6	－
	K 運搬・清掃・包装等の職業	10.1	13.7	5.2	5.3	－
	分類不能	5.3	6.3	4.0	0.0	－

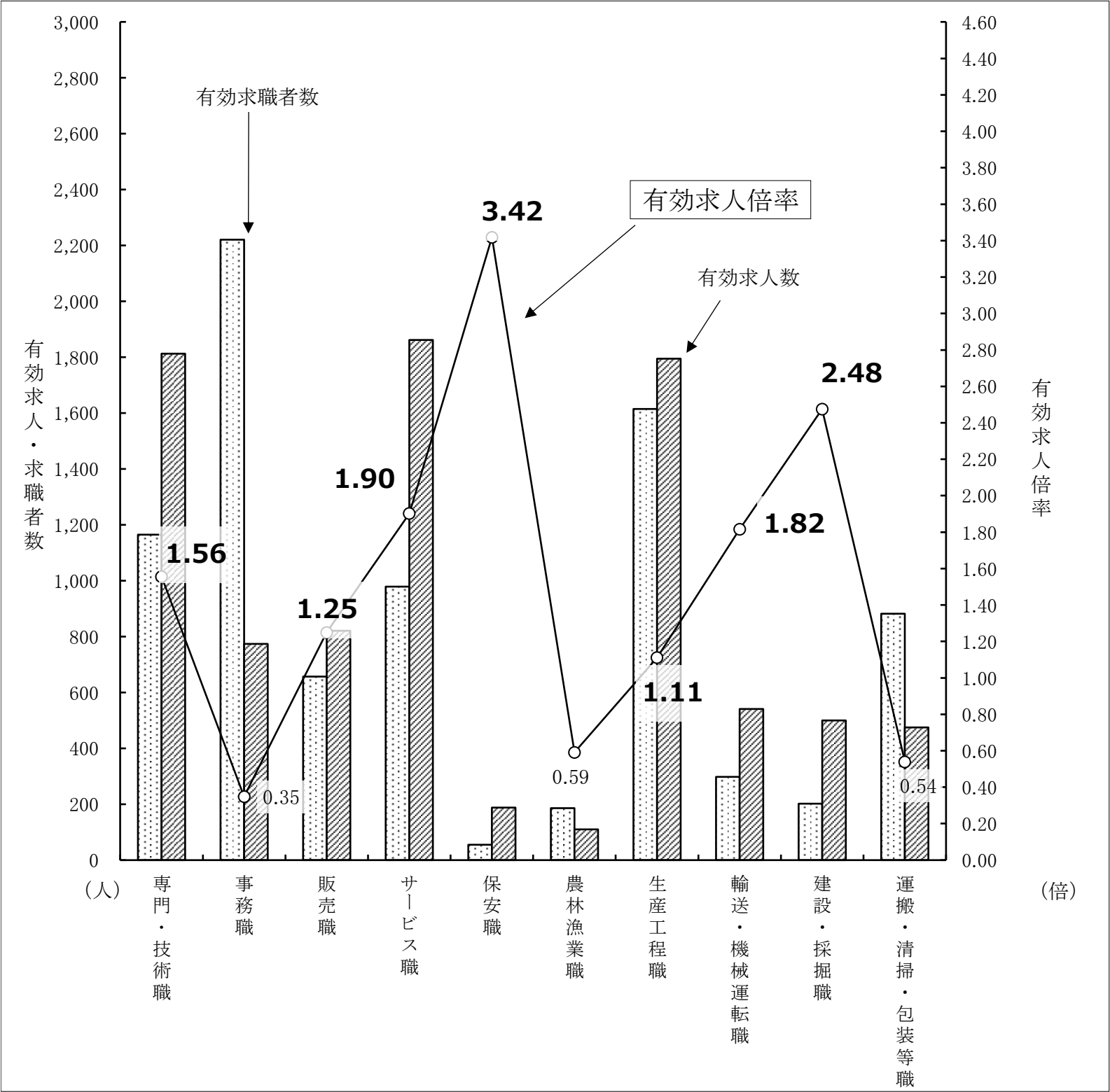
(注) ① 「常用」の原数値（パート及び臨時・季節を除く）です。

② 求職申込書における「性別」欄の記載が任意となっていることから、男女別の合計は全体の値と一致しない場合もあります。

用語解説：
専門的・技術的職業：「高度の専門的水準において、科学的知識を応用し、技術的な業務に従事するもの及び医療・法律・教育・宗教・芸術・その他専門的性質の業務に従事するもの」をいう。

職業別求人・求職バランスシート

平成29年3月



職業	専門的・技術的	事務的	販売	サービス	保安	農林漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・包装等	計
有効求人人数	1,813	774	821	1,862	188	110	1,795	541	500	475	8,908
有効求職者数	1,165	2,221	657	979	55	186	1,615	298	202	882	8,753
有効求人倍率	1.56	0.35	1.25	1.90	3.42	0.59	1.11	1.82	2.48	0.54	1.02

(注)
① 「常用」の原数値(パート及び臨時・季節を除く)です。
② [職業]の合計欄には、[管理的職業]、[分類不能]を含みます。

企 業 整 備 状 況

平成28年度

【前年(同月)比】(件、人、%)

項 目		合 計				内 訳				規 模 別(件数)				中 高 年 齢 者 数
		件 数	対前年 増減率	人 員	対前年 増減率	人員整理		倒 産		29人 以下	30～ 99人	100～ 499人	500人 以上	
						件数	人 員	件数	人 員					
平成21年度		97 (	▲ 28.7)	2,119 (	▲ 25.1)	85	1,879	12	240	42	26	25	4	1,120
平成22年度		65 (	▲ 33.0)	1,198 (	▲ 43.5)	55	1,022	10	176	38	15	10	2	591
平成23年度		51 (	▲ 21.5)	1,651 (	37.8)	43	1,524	8	127	21	15	12	3	695
平成24年度		64 (	25.5)	1,564 (	▲ 5.3)	57	1,377	7	187	32	17	10	5	895
平成25年度		63 (	▲ 1.6)	973 (	▲ 37.8)	49	739	14	234	31	17	13	2	610
平成26年度		48 (	▲ 23.8)	1,701 (	74.8)	43	1,492	5	209	22	9	11	6	1,134
平成27年度		50 (	4.2)	968 (	▲ 43.1)	37	490	13	478	27	15	8	0	486
平成28年度		27 (	▲ 46.0)	469 (	▲ 51.5)	24	344	3	125	16	7	3	1	238
平成 27 年 度	4月	0 (	▲ 100.0)	0 (	▲ 100.0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5月	4 (	0.0)	173 (	96.6)	2	19	2	154	1	2	1	0	60
	6月	1 (	0.0)	6 (	▲ 90.0)	1	6	0	0	1	0	0	0	2
	7月	3 (	50.0)	40 (	▲ 33.3)	2	16	1	24	1	2	0	0	20
	8月	4 (	33.3)	118 (	145.8)	4	118	0	0	2	1	1	0	45
	9月	3 (	▲ 57.1)	42 (	▲ 65.9)	3	42	0	0	2	1	0	0	28
	10月	10 (	100.0)	166 (	▲ 72.6)	6	91	4	75	6	2	2	0	104
	11月	7 (	250.0)	83 (	102.4)	7	83	0	0	4	1	2	0	47
	12月	7 (	40.0)	120 (	44.6)	6	65	1	55	3	2	2	0	93
	1月	4 (	100.0)	66 (	94.1)	3	19	1	47	2	2	0	0	32
2月	1 (	▲ 88.9)	17 (	▲ 93.8)	0	0	1	17	1	0	0	0	8	
3月	6 (	100.0)	137 (	552.4)	3	31	3	106	4	2	0	0	47	
平成 28 年 度	4月	4 (	－)	117 (	－)	3	17	1	100	2	0	2	0	17
	5月	1 (	▲ 75.0)	15 (	▲ 91.3)	1	15	0	0	0	1	0	0	7
	6月	3 (	200.0)	44 (	633.3)	3	44	0	0	1	1	1	0	29
	7月	2 (	▲ 33.3)	59 (	47.5)	2	59	0	0	1	1	0	0	29
	8月	3 (	▲ 25.0)	43 (	▲ 63.6)	2	24	1	19	2	1	0	0	33
	9月	0 (	▲ 100.0)	0 (	▲ 100.0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10月	1 (	▲ 90.0)	5 (	▲ 97.0)	1	5	0	0	1	0	0	0	1
	11月	3 (	▲ 57.1)	45 (	▲ 45.8)	2	39	1	6	3	0	0	0	28
	12月	4 (	▲ 42.9)	62 (	▲ 48.3)	4	62	0	0	3	1	0	0	36
	1月	0 (	▲ 100.0)	0 (	▲ 100.0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	2 (	100.0)	30 (	76.5)	2	30	0	0	1	0	0	1	23	
3月	4 (	▲ 33.3)	49 (	▲ 64.2)	4	49	0	0	2	2	0	0	35	

(注) 県内の公共職業安定所を通じて、5人以上の解雇・雇止めについて事業所からの任意の届出により把握した状況です。
企業整備が複数月に亘って実施される場合は、開始月に一括して計上しています。

※▲は、減少である。 ※(-)は前年同月の数値が「0」のため計算不可。
※平成28年度の数値は、平成29年3月迄の合計であり、「対前年増減率」の数値は、平成27年度計との比較。

◆企業整備状況を前年同月差でみると、件数は2件(▲33.3%)減少、企業整備人員は88人(▲64.2%)減少となりました。
企業整備人員は、49人のうち、男性が75.5%(37人)、女性が24.5%(12人)です。
年齢構成では、45歳以上の中高年齢者層は71.4%(35人)です。

雇用保険関係主要指標（適用関係）

山梨労働局職業安定部職業安定課

項目 年 度		1 適用事業所数			2 被保険者数			3 資格取得者数		4 資格喪失者数		5 4のうち 解雇者数		6 離職票 交付枚数		7 事務組 合 数	事 務 組 合 委 託 状 況			
			対前年増減率	対前月増減率		対前年増減率	対前月増減率		対前年増減率		対前年増減率		対前年増減率	8 事業所数			9 被保険者数			
															対前年増減率			対前年増減率		
2 0 年度		13,331	0.1	－	188,148	▲ 1.4	－	35,619	▲ 12.6	38,171	9.4	8,513	127.5	26,229	25.3	91	4,949	▲ 0.7	25,961	▲ 1.3
2 1 年度		13,383	0.4	－	190,830	1.4	－	35,431	▲ 0.5	32,831	▲ 14.0	6,708	▲ 21.2	22,946	▲ 12.5	88	4,915	▲ 0.7	26,100	0.5
2 2 年度		13,293	▲ 0.7	－	196,837	3.1	－	38,056	7.4	32,299	▲ 1.6	3,491	▲ 48.0	21,258	▲ 7.4	85	4,804	▲ 2.3	26,468	1.4
2 3 年度		13,239	▲ 0.4	－	197,278	0.2	－	37,145	▲ 2.4	36,623	13.4	4,602	31.8	23,711	11.5	84	4,777	▲ 0.6	26,341	▲ 0.5
2 4 年度		13,179	▲ 0.5	－	197,180	0.0	－	36,563	▲ 1.6	36,534	▲ 0.2	4,273	▲ 7.1	25,133	6.0	82	4,763	▲ 0.3	26,241	▲ 0.4
2 5 年度		13,278	0.8	－	199,811	1.3	－	38,113	4.2	35,147	▲ 3.8	3,029	▲ 29.1	23,410	▲ 6.9	81	4,843	1.7	27,107	3.3
2 6 年度		13,472	1.5	－	202,838	1.5	－	40,265	5.6	36,736	4.5	4,048	33.6	23,982	2.4	82	4,925	1.7	28,256	4.2
2 7 年度		13,646	1.3	－	206,284	1.7	－	39,873	▲ 1.0	35,714	▲ 2.8	2,828	▲ 30.1	23,129	▲ 3.6	82	5,012	1.8	28,920	2.3
2 8 年度		13,894	1.8	－	212,205	2.9	－	40,511	1.6	34,458	▲ 3.5	2,210	▲ 21.9	22,402	▲ 3.1	80	5,065	1.1	29,833	3.2
平成 27 年 度	4 月	13,480	1.4	0.1	203,937	2.0	0.5	7,578	5.5	6,458	▲ 8.9	630	▲ 51.1	4,506	▲ 4.8	82	4,914	1.3	28,568	4.0
	5 月	13,516	1.7	0.3	206,002	2.1	1.0	5,094	▲ 0.3	3,013	▲ 5.0	292	7.7	1,880	5.4	82	4,931	2.0	28,706	4.0
	6 月	13,508	1.4	▲ 0.1	206,494	2.0	0.2	3,528	15.6	2,800	13.1	198	11.9	1,634	2.7	82	4,929	1.8	28,843	3.9
	7 月	13,530	1.3	0.2	206,702	1.7	0.1	3,192	▲ 10.8	2,888	▲ 4.0	172	▲ 37.5	1,765	▲ 6.0	82	4,949	1.8	29,013	3.9
	8 月	13,554	1.4	0.2	206,641	1.7	0.0	2,553	2.2	2,478	6.9	180	15.4	1,606	7.2	82	4,955	1.9	29,022	3.7
	9 月	13,518	1.4	▲ 0.3	206,619	1.4	0.0	2,426	▲ 19.1	2,476	▲ 3.0	168	▲ 9.2	1,664	0.3	82	4,953	2.0	28,898	2.9
	1 0 月	13,536	1.4	0.1	206,443	1.5	▲ 0.1	2,884	0.8	3,156	1.3	321	4.9	2,039	▲ 1.0	82	4,963	2.0	28,849	2.3
	1 1 月	13,553	1.1	0.1	206,824	2.0	0.2	2,440	▲ 0.8	2,071	▲ 22.3	126	▲ 82.9	1,350	▲ 29.4	82	4,969	1.7	28,927	2.4
	1 2 月	13,574	1.3	0.2	206,879	2.0	0.0	2,503	1.7	2,437	5.8	214	28.1	1,605	1.4	82	4,983	1.7	28,876	2.2
	1 月	13,597	1.3	0.2	206,066	1.7	▲ 0.4	2,233	▲ 16.9	2,812	▲ 1.7	214	15.1	1,804	▲ 6.2	82	4,991	1.7	28,819	2.2
	2 月	13,627	1.4	0.2	206,281	1.8	0.1	2,627	13.7	2,308	1.9	121	▲ 16.0	1,502	▲ 1.1	82	5,000	1.6	28,893	2.4
	3 月	13,646	1.3	0.1	206,284	1.7	0.0	2,815	▲ 8.2	2,817	▲ 3.2	192	25.5	1,774	▲ 3.7	82	5,012	1.8	28,920	2.3
平成 28 年 度	4 月	13,668	1.4	0.2	206,993	1.5	0.3	6,950	▲ 8.3	6,246	▲ 3.3	442	▲ 29.8	4,313	▲ 4.3	80	4,999	1.7	29,221	2.3
	5 月	13,702	1.4	0.2	208,809	1.4	0.9	4,600	▲ 9.7	2,856	▲ 5.2	131	▲ 55.1	1,760	▲ 6.4	80	4,994	1.3	29,275	2.0
	6 月	13,726	1.6	0.2	209,817	1.6	0.5	3,419	▲ 3.1	2,368	▲ 15.4	220	11.1	1,477	▲ 9.6	80	4,998	1.4	29,404	1.9
	7 月	13,742	1.6	0.1	210,103	1.6	0.1	2,833	▲ 11.2	2,558	▲ 11.4	178	3.5	1,624	▲ 8.0	80	5,008	1.2	29,456	1.5
	8 月	13,752	1.5	0.1	209,916	1.6	▲ 0.1	2,478	▲ 2.9	2,666	7.6	158	▲ 12.2	1,650	2.7	80	5,011	1.1	29,506	1.7
	9 月	13,709	1.4	▲ 0.3	209,978	1.6	0.0	2,687	10.8	2,626	6.1	167	▲ 0.6	1,717	3.2	80	5,007	1.1	29,563	2.3
	1 0 月	13,753	1.6	0.3	209,677	1.6	▲ 0.1	2,588	▲ 10.3	2,898	▲ 8.2	162	▲ 49.5	1,911	▲ 6.3	80	5,025	1.2	29,624	2.7
	1 1 月	13,779	1.7	0.2	209,983	1.5	0.1	2,614	7.1	2,278	10.0	168	33.3	1,434	6.2	80	5,033	1.3	29,531	2.1
	1 2 月	13,810	1.7	0.2	210,120	1.6	0.1	2,202	▲ 12.0	2,142	▲ 12.1	141	▲ 34.1	1,410	▲ 12.1	80	5,037	1.1	29,542	2.3
	1 月	13,834	1.7	0.2	210,598	2.2	0.2	3,149	41.0	2,661	▲ 5.4	157	▲ 26.6	1,833	1.6	80	5,048	1.1	29,596	2.7
	2 月	13,866	1.8	0.2	211,458	2.5	0.4	3,293	25.4	2,379	3.1	154	27.3	1,527	1.7	80	5,055	1.1	29,661	2.7
	3 月	13,894	1.8	0.2	212,205	2.9	0.4	3,698	31.4	2,780	▲ 1.3	132	▲ 31.3	1,746	▲ 1.6	80	5,065	1.1	29,833	3.2

*1欄「適用事業所数」、2欄「被保険者数」、7欄「事務組合数」、事務組合委託状況の8欄「事業所数」、9欄「被保険者数」の年度数は、当該年度の年度末（3月）の数値です。

*「7欄事務組合数」は、公共職業安定所の所掌する事務組合の数です。

*▲は、減少である。

雇用保険関係主要指標(給付関係)

山梨労働局職業安定部職業安定課

金額単位:千円

項目 年度		1 一般受給資格 決定件数		2 基本手当 初回受給者数		3 求 職 者 給 付						4 就 職 促 進 給 付				5 失業等給付支給総額		
						一般被保険者			高年齢継続被保険者 (高年齢求職者給付)		短期雇用特例被保険者 (特例一時金)		再就職手当		常用就職支度手当			
		受給者		(基本手当)														
		実人員	対前年増減率	支給金額	受給者数	支給金額	受給者数	支給金額	支給人員	支給金額	支給人員	支給金額		対前年増減率				
19年度		10,389	▲ 5.2	8,158	▲ 4.3	2,877	▲ 7.6	4,244,881	675	146,529	401	73,674	2,303	390,572	16	1,429	6,348,078	▲ 5.8
20年度		14,366	38.3	11,459	40.5	3,615	25.7	5,345,058	995	211,712	380	69,835	2,217	411,450	10	1,187	7,677,765	20.9
21年度		14,097	▲ 1.9	13,507	17.9	5,953	64.7	8,975,357	946	196,898	397	71,921	2,591	671,457	69	8,102	12,794,455	66.6
22年度		10,537	▲ 25.3	8,930	▲ 33.9	3,630	▲ 39.0	5,316,876	843	176,952	398	71,285	1,954	511,314	66	9,066	8,673,422	▲ 32.2
23年度		11,595	10.0	9,678	8.4	3,676	1.3	5,259,941	989	203,057	382	70,490	2,047	568,100	49	5,802	8,778,366	1.2
24年度		11,597	0.0	9,987	3.2	3,758	2.2	5,582,041	1,152	241,416	370	69,887	2,439	782,086	63	6,730	9,158,671	4.3
25年度		10,024	▲ 13.6	8,338	▲ 16.5	3,414	▲ 9.2	5,056,966	1,186	247,339	365	68,604	2,382	758,941	96	14,741	8,750,821	▲ 4.5
26年度		9,752	▲ 2.7	8,135	▲ 2.4	3,081	▲ 9.8	4,511,754	1,360	291,134	341	63,272	2,532	877,385	91	11,573	8,573,469	▲ 2.0
27年度		8,702	▲ 10.8	7,071	▲ 13.1	2,693	▲ 12.6	3,994,833	1,338	291,743	309	57,842	2,647	859,616	90	13,539	8,424,936	▲ 1.7
28年度		8,021	▲ 7.8	6,339	▲ 10.4	2,300	▲ 14.6	3,257,912	1,496	327,613	295	55,872	2,334	748,993	46	5,092	7,609,236	▲ 9.7
平成27年度	4月	1,324	▲ 11.3	639	1.6	2,636	0.3	326,346	201	45,530	0	0	186	59,480	4	589	640,356	8.5
	5月	987	▲ 7.3	921	▲ 25.4	2,946	▲ 10.0	366,276	211	46,025	1	232	223	71,506	4	708	781,214	▲ 0.3
	6月	724	4.2	695	13.0	3,132	▲ 3.2	377,091	165	35,061	1	213	318	106,362	7	731	712,701	12.7
	7月	665	▲ 17.9	661	▲ 7.7	3,075	▲ 7.7	426,259	87	19,585	0	0	273	96,894	3	459	856,014	9.0
	8月	561	▲ 11.7	528	▲ 28.6	2,954	▲ 11.1	354,360	80	17,348	0	0	208	71,515	11	1,203	644,341	▲ 1.5
	9月	657	▲ 2.2	554	9.7	2,855	▲ 9.4	371,386	78	17,052	0	0	214	65,913	15	2,062	756,758	2.8
	10月	839	▲ 2.4	527	▲ 23.0	2,732	▲ 11.7	337,585	67	14,767	0	0	227	70,429	10	1,707	659,788	▲ 8.3
	11月	543	▲ 43.3	568	▲ 29.0	2,580	▲ 17.3	295,929	92	18,344	2	437	205	61,899	12	1,561	707,412	1.1
	12月	482	▲ 11.4	433	▲ 34.3	2,402	▲ 24.2	270,857	70	14,412	5	953	204	65,964	4	572	570,714	▲ 10.7
	1月	630	▲ 10.1	519	▲ 1.5	2,395	▲ 21.6	316,181	79	17,636	201	36,933	188	58,910	8	861	763,613	▲ 15.0
	2月	691	6.1	542	0.2	2,330	▲ 18.1	256,212	115	26,154	98	18,909	200	59,436	9	1,344	599,981	▲ 11.3
	3月	599	▲ 10.5	514	6.2	2,282	▲ 17.0	296,350	83	16,996	2	441	218	71,306	14	1,743	732,042	▲ 3.6
平成28年度	4月	1,110	▲ 16.2	434	▲ 32.1	2,032	▲ 22.9	232,824	221	49,969	0	0	134	43,272	11	1,392	537,097	▲ 16.1
	5月	870	▲ 11.9	776	▲ 15.7	2,291	▲ 22.2	251,960	293	63,512	1	210	205	57,014	2	167	682,893	▲ 12.6
	6月	687	▲ 5.1	599	▲ 13.8	2,417	▲ 22.8	297,748	125	28,186	1	213	237	71,700	4	440	611,684	▲ 14.2
	7月	602	▲ 9.5	495	▲ 25.1	2,402	▲ 21.9	278,619	82	18,284	0	0	161	49,607	4	423	632,693	▲ 26.1
	8月	605	7.8	669	26.7	2,666	▲ 9.7	323,066	108	24,323	0	0	274	81,888	2	179	636,060	▲ 1.3
	9月	635	▲ 3.3	513	▲ 7.4	2,559	▲ 10.4	317,245	89	18,944	0	0	222	69,294	1	89	725,314	▲ 4.2
	10月	674	▲ 19.7	478	▲ 9.3	2,415	▲ 11.6	268,859	114	25,052	0	0	161	52,542	3	314	558,848	▲ 15.3
	11月	592	9.0	570	0.4	2,370	▲ 8.1	281,076	100	20,741	0	0	223	76,467	5	636	687,779	▲ 2.8
	12月	450	▲ 6.6	383	▲ 11.5	2,124	▲ 11.6	235,277	78	15,949	8	1,494	220	70,666	3	374	567,258	▲ 0.6
	1月	608	▲ 3.5	446	▲ 14.1	2,156	▲ 10.0	275,890	95	20,951	145	26,778	162	48,605	2	261	703,466	▲ 7.9
	2月	610	▲ 11.7	492	▲ 9.2	2,071	▲ 11.1	222,976	109	24,305	137	26,664	134	47,362	4	341	533,690	▲ 11.0
	3月	578	▲ 3.5	484	▲ 5.8	2,099	▲ 8.0	272,373	82	17,397	3	513	201	80,576	5	476	731,152	▲ 0.1

* 受給者実人員の年度数は、年度平均です。また、支給金額の年度累計額は四捨五入のため合わない場合があります。

* ▲は、減少である。

時系列職業紹介統計表

1. 新規求職者数（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）

山梨労働局 職業安定部 職業安定課

西暦	和暦	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月
2008	2 0 年	3,359	3,430	3,478	3,344	3,415	3,504	3,465	3,717	3,934	3,851	4,383	5,018
2009	2 1 年	5,127	5,146	4,999	4,855	4,423	4,860	4,966	4,608	4,554	4,322	4,270	4,252
2010	2 2 年	4,228	4,069	4,405	4,266	4,139	4,144	4,154	4,048	4,054	4,154	4,083	4,070
2011	2 3 年	4,087	4,050	3,953	4,496	4,358	4,181	4,150	4,103	3,974	4,088	4,009	4,088
2012	2 4 年	4,109	4,107	4,188	4,115	4,064	4,008	3,953	3,989	4,361	4,169	4,219	3,858
2013	2 5 年	3,996	4,014	4,143	3,890	3,959	3,860	3,937	3,918	3,961	3,618	3,779	3,857
2014	2 6 年	3,751	3,025	3,785	3,855	3,759	3,617	3,754	3,825	3,649	3,779	3,978	3,479
2015	2 7 年	3,551	3,694	3,424	3,498	3,576	3,619	3,579	3,526	3,344	3,535	3,484	3,533
2016	2 8 年	3,170	3,683	3,128	3,185	3,185	3,355	3,257	3,232	3,306	3,142	3,225	3,147
2017	2 9 年	3,367	3,434	3,213									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※昭和38年度以降の統計史上で過去最高数は平成21年2月の5,146人、過去最低数は昭和44年3月の1,032人

2. 新規求人数（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）

西暦	和暦	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月
2008	2 0 年	4,878	5,051	4,367	4,841	4,910	4,428	4,288	4,360	4,121	4,070	4,127	3,958
2009	2 1 年	4,018	3,616	3,455	3,464	3,440	3,425	3,597	3,613	3,553	3,606	3,647	3,573
2010	2 2 年	3,556	3,595	4,063	3,650	3,751	4,227	3,889	3,821	4,211	3,826	3,777	3,943
2011	2 3 年	3,876	4,325	3,874	3,861	3,769	3,758	3,890	4,097	4,131	4,431	3,960	4,191
2012	2 4 年	4,271	4,330	4,300	4,711	4,276	4,249	4,433	4,219	4,214	4,128	4,165	3,872
2013	2 5 年	4,127	4,430	4,543	4,503	4,931	5,010	4,677	4,874	4,774	4,883	5,076	5,054
2014	2 6 年	5,116	4,513	5,099	5,098	5,124	4,984	5,097	4,830	5,280	4,796	4,898	5,153
2015	2 7 年	5,281	5,173	5,047	5,010	5,024	4,978	4,982	5,062	4,766	5,412	5,301	5,348
2016	2 8 年	5,224	5,265	5,101	5,564	5,792	5,506	5,465	5,372	5,724	5,767	5,806	5,581
2017	2 9 年	6,690	6,224	5,380									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※昭和38年度以降の統計史上で過去最高数は平成29年1月の6,690人、過去最低数は昭和52年12月の1,721人

3. 山梨県の新規求人倍率（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）

西暦	和暦	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月
2008	2 0 年	1.45	1.47	1.26	1.45	1.44	1.26	1.24	1.17	1.05	1.06	0.94	0.79
2009	2 1 年	0.78	0.70	0.69	0.71	0.78	0.70	0.72	0.78	0.78	0.83	0.85	0.84
2010	2 2 年	0.84	0.88	0.92	0.86	0.91	1.02	0.94	0.94	1.04	0.92	0.93	0.97
2011	2 3 年	0.95	1.07	0.98	0.86	0.86	0.90	0.94	1.00	1.04	1.08	0.99	1.03
2012	2 4 年	1.04	1.05	1.03	1.14	1.05	1.06	1.12	1.06	0.97	0.99	0.99	1.00
2013	2 5 年	1.03	1.10	1.10	1.16	1.25	1.30	1.19	1.24	1.21	1.35	1.34	1.31
2014	2 6 年	1.36	1.49	1.35	1.32	1.36	1.38	1.36	1.26	1.45	1.27	1.23	1.48
2015	2 7 年	1.49	1.40	1.47	1.43	1.40	1.38	1.39	1.44	1.43	1.53	1.52	1.51
2016	2 8 年	1.65	1.43	1.63	1.75	1.82	1.64	1.68	1.66	1.73	1.84	1.80	1.77
2017	2 9 年	1.99	1.81	1.67									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※昭和38年度以降の統計史上で過去最高倍率は平成2年11月の4.62倍、過去最低倍率は平成21年3月の0.69倍

4. 全国の新規求人倍率（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）

西暦	和暦	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月
2008	2 0 年	1.43	1.41	1.32	1.36	1.32	1.29	1.26	1.25	1.20	1.13	1.04	0.98
2009	2 1 年	0.87	0.77	0.78	0.77	0.76	0.78	0.78	0.79	0.81	0.80	0.79	0.80
2010	2 2 年	0.82	0.82	0.82	0.85	0.86	0.88	0.89	0.91	0.94	0.96	0.96	0.98
2011	2 3 年	1.01	0.99	0.98	0.95	0.98	1.00	1.07	1.05	1.14	1.15	1.17	1.19
2012	2 4 年	1.21	1.23	1.23	1.25	1.29	1.29	1.30	1.32	1.27	1.30	1.32	1.32
2013	2 5 年	1.34	1.38	1.38	1.41	1.43	1.48	1.47	1.50	1.50	1.57	1.57	1.60
2014	2 6 年	1.61	1.70	1.66	1.63	1.63	1.65	1.67	1.65	1.66	1.69	1.70	1.77
2015	2 7 年	1.73	1.72	1.73	1.75	1.77	1.80	1.84	1.86	1.84	1.85	1.91	1.91
2016	2 8 年	2.01	1.96	1.94	2.04	2.06	2.03	2.03	2.07	2.10	2.11	2.15	2.19
2017	2 9 年	2.13	2.12	2.13									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※昭和38年度以降の統計史上で過去最高倍率は昭和48年11月の2.36倍、過去最低倍率は平成21年5月の0.76倍

1. 有効求職者数（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）										山梨労働局 職業安定部 職業安定課			
西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008	20年	13,303	13,455	13,329	12,834	13,134	13,193	13,175	13,597	14,173	14,827	15,580	16,675
2009	21年	18,242	19,514	19,841	20,445	20,540	21,175	21,706	21,689	21,271	20,671	20,167	19,599
2010	22年	18,910	18,584	18,344	18,172	17,786	17,526	17,141	16,909	16,769	16,649	16,610	16,760
2011	23年	16,690	16,670	16,645	17,050	17,063	17,195	16,964	16,734	16,707	16,721	16,663	16,666
2012	24年	16,769	16,835	16,889	16,840	16,807	16,790	16,828	16,626	16,873	17,163	17,369	17,059
2013	25年	16,949	16,713	16,684	16,490	16,444	16,444	16,168	16,068	16,215	15,562	15,414	15,218
2014	26年	15,195	14,353	14,428	14,546	14,662	14,591	14,569	14,615	14,712	14,832	15,092	14,661
2015	27年	14,632	14,775	14,483	14,288	13,847	14,086	14,061	13,920	13,635	13,509	13,437	13,404
2016	28年	13,248	13,551	13,226	13,047	12,589	12,674	12,668	12,749	12,776	12,718	12,713	12,616
2017	29年	13,007	13,089	12,992									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※昭和38年度以降の統計史上で過去最高数は平成21年7月の21,706人、過去最低数は昭和44年2月の3,810人

2. 有効求人数（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）													
西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008	20年	13,094	13,282	12,886	12,793	12,908	12,650	12,178	12,041	11,526	11,183	10,785	10,473
2009	21年	10,582	9,720	9,208	8,838	8,577	8,512	8,369	8,390	8,583	8,507	8,657	8,717
2010	22年	8,856	8,925	9,531	9,479	9,502	9,664	10,061	10,140	10,222	10,194	9,969	9,711
2011	23年	10,165	10,500	10,365	10,061	9,885	9,408	9,539	10,168	10,381	10,727	10,842	10,964
2012	24年	11,146	11,119	11,179	11,671	11,286	11,338	11,111	11,181	10,974	11,021	10,807	10,682
2013	25年	10,793	11,192	11,567	11,720	12,282	12,867	12,860	12,687	12,608	12,729	13,050	13,454
2014	26年	13,932	13,070	13,286	13,047	13,567	13,642	13,639	13,357	13,663	13,434	13,593	13,579
2015	27年	14,030	14,068	13,925	13,759	13,350	13,101	13,352	13,672	13,418	13,702	14,062	14,358
2016	28年	14,056	14,279	14,262	14,700	15,117	15,124	15,105	15,225	15,576	15,676	15,664	15,619
2017	29年	17,245	16,777	16,751									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※昭和38年度以降の統計史上で過去最高数は平成29年1月の17,245人、過去最低数は昭和40年12月の5,466人

3. 山梨県の有効求人倍率（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）													
西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008	20年	0.98	0.99	0.97	1.00	0.98	0.96	0.92	0.89	0.81	0.75	0.69	0.63
2009	21年	0.58	0.50	0.46	0.43	0.42	0.40	0.39	0.39	0.40	0.41	0.43	0.44
2010	22年	0.47	0.48	0.52	0.52	0.53	0.55	0.59	0.60	0.61	0.61	0.60	0.58
2011	23年	0.61	0.63	0.62	0.59	0.58	0.55	0.56	0.61	0.62	0.64	0.65	0.66
2012	24年	0.66	0.66	0.66	0.69	0.67	0.68	0.66	0.67	0.65	0.64	0.62	0.63
2013	25年	0.64	0.67	0.69	0.71	0.75	0.78	0.80	0.79	0.78	0.82	0.85	0.88
2014	26年	0.92	0.91	0.92	0.90	0.93	0.93	0.94	0.91	0.93	0.91	0.90	0.93
2015	27年	0.96	0.95	0.96	0.96	0.96	0.93	0.95	0.98	0.98	1.01	1.05	1.07
2016	28年	1.06	1.05	1.08	1.13	1.20	1.19	1.19	1.19	1.22	1.23	1.23	1.24
2017	29年	1.33	1.28	1.29									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※昭和38年度以降の統計史上で過去最高倍率は昭和48年11月の3.79倍、過去最低倍率は平成21年7月、8月の0.39倍

4. 全国の有効求人倍率（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）													
西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008	20年	0.97	0.96	0.96	0.96	0.95	0.92	0.89	0.86	0.83	0.79	0.75	0.71
2009	21年	0.64	0.57	0.52	0.49	0.46	0.44	0.43	0.42	0.43	0.44	0.44	0.44
2010	22年	0.45	0.46	0.48	0.49	0.50	0.51	0.53	0.54	0.55	0.56	0.58	0.59
2011	23年	0.60	0.62	0.62	0.62	0.61	0.62	0.64	0.65	0.67	0.69	0.71	0.72
2012	24年	0.74	0.75	0.77	0.78	0.79	0.80	0.81	0.82	0.81	0.82	0.82	0.83
2013	25年	0.84	0.85	0.87	0.88	0.90	0.92	0.93	0.95	0.96	0.99	1.01	1.03
2014	26年	1.04	1.05	1.07	1.07	1.08	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.12	1.14
2015	27年	1.15	1.15	1.16	1.16	1.18	1.19	1.20	1.22	1.23	1.24	1.26	1.28
2016	28年	1.29	1.29	1.31	1.33	1.35	1.36	1.37	1.37	1.38	1.40	1.41	1.43
2017	29年	1.43	1.43	1.45									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※昭和38年度以降の統計史上で過去最高倍率は昭和48年11月の1.93倍、過去最低倍率は平成21年8月の0.42倍

1. 新規求人数（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）

山梨労働局 職業安定部 職業安定課

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008	20年	5,094	5,123	4,439	5,016	4,891	4,577	4,440	4,408	4,218	4,055	4,123	3,927
2009	21年	3,973	3,626	3,246	3,401	3,360	3,228	3,562	3,638	3,502	3,563	3,590	3,560
2010	22年	3,600	3,562	3,894	3,781	3,934	4,140	3,978	4,016	4,264	4,063	4,179	4,105
2011	23年	4,111	4,617	4,226	4,069	3,968	4,026	4,140	4,282	4,250	4,508	4,255	4,467
2012	24年	4,430	4,645	4,537	5,140	4,703	4,550	4,726	4,544	4,509	4,520	4,504	4,313
2013	25年	4,601	4,806	4,898	4,888	5,008	5,175	5,017	4,977	5,051	5,067	5,313	5,245
2014	26年	5,453	4,641	5,328	5,712	5,404	5,314	5,414	5,294	5,895	5,263	5,219	5,683
2015	27年	5,581	5,528	5,542	5,515	5,503	5,494	5,478	5,599	5,389	6,035	5,873	5,928
2016	28年	5,772	5,811	5,897	6,203	6,359	6,283	6,284	6,245	6,543	6,452	6,389	6,393
2017	29年	7,073	6,842	6,344									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※季節求人については受理所を就業地とみなしている。
※就業地として複数の市区町村が挙げられている求人については、求人数を該当の市区町村に割り当てることにより集計している。

2. 有効求人数（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008	20年	13,450	13,549	13,024	12,949	12,969	12,723	12,422	12,157	11,753	11,297	10,897	10,490
2009	21年	10,278	9,568	8,805	8,442	8,123	7,953	8,044	8,183	8,568	8,392	8,472	8,576
2010	22年	8,643	8,664	9,289	9,328	9,480	9,625	10,104	10,316	10,514	10,539	10,461	10,440
2011	23年	10,785	11,081	11,111	10,865	10,457	10,086	10,214	10,701	10,943	11,208	11,383	11,631
2012	24年	11,697	11,720	11,875	12,516	12,301	12,420	12,182	12,085	11,904	11,974	11,805	11,790
2013	25年	11,913	12,273	12,786	12,762	13,019	13,431	13,600	13,358	13,307	13,234	13,608	14,103
2014	26年	14,612	13,616	14,044	14,211	14,646	14,808	14,713	14,439	14,826	14,746	14,879	14,791
2015	27年	15,110	15,236	15,204	15,023	14,730	14,686	14,880	15,135	14,938	15,291	15,840	16,137
2016	28年	15,886	15,998	16,187	16,684	17,118	17,121	17,254	17,410	17,711	17,780	17,643	17,702
2017	29年	19,134	18,744	18,886									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※季節求人については受理所を就業地とみなしている。
※就業地として複数の市区町村が挙げられている求人については、求人数を該当の市区町村に割り当てることにより集計している。

3. 就業地別新規求人倍率（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008	20年	1.52	1.49	1.28	1.50	1.43	1.31	1.28	1.19	1.07	1.05	0.94	0.78
2009	21年	0.77	0.70	0.65	0.70	0.76	0.66	0.72	0.79	0.77	0.82	0.84	0.84
2010	22年	0.85	0.88	0.88	0.89	0.95	1.00	0.96	0.99	1.05	0.98	1.02	1.01
2011	23年	1.01	1.14	1.07	0.91	0.91	0.96	1.00	1.04	1.07	1.10	1.06	1.09
2012	24年	1.08	1.13	1.08	1.25	1.16	1.14	1.20	1.14	1.03	1.08	1.07	1.12
2013	25年	1.15	1.20	1.18	1.26	1.26	1.34	1.27	1.27	1.28	1.40	1.41	1.36
2014	26年	1.45	1.53	1.41	1.48	1.44	1.47	1.44	1.38	1.62	1.39	1.31	1.63
2015	27年	1.57	1.50	1.62	1.58	1.54	1.52	1.53	1.59	1.61	1.71	1.69	1.68
2016	28年	1.82	1.58	1.89	1.95	2.00	1.87	1.93	1.93	1.98	2.05	1.98	2.03
2017	29年	2.10	1.99	1.97									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※季節求人については受理所を就業地とみなしている。
※就業地として複数の市区町村が挙げられている求人については、求人数を該当の市区町村に割り当てることにより集計している。
※就業地別求人倍率は、県内の雇用機会の規模をみるためのものです。

4. 就業地別有効求人倍率（季節調整値；新規学卒を除きパートを含む）

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008	20年	1.01	1.01	0.98	1.01	0.99	0.96	0.94	0.89	0.83	0.76	0.70	0.63
2009	21年	0.56	0.49	0.44	0.41	0.40	0.38	0.37	0.38	0.40	0.41	0.42	0.44
2010	22年	0.46	0.47	0.51	0.51	0.53	0.55	0.59	0.61	0.63	0.63	0.63	0.62
2011	23年	0.65	0.66	0.67	0.64	0.61	0.59	0.60	0.64	0.65	0.67	0.68	0.70
2012	24年	0.70	0.70	0.70	0.74	0.73	0.74	0.72	0.73	0.71	0.70	0.68	0.69
2013	25年	0.70	0.73	0.77	0.77	0.79	0.82	0.84	0.83	0.82	0.85	0.88	0.93
2014	26年	0.96	0.95	0.97	0.98	1.00	1.01	1.01	0.99	1.01	0.99	0.99	1.01
2015	27年	1.03	1.03	1.05	1.05	1.06	1.04	1.06	1.09	1.10	1.13	1.18	1.20
2016	28年	1.20	1.18	1.22	1.28	1.36	1.35	1.36	1.37	1.39	1.40	1.39	1.40
2017	29年	1.47	1.43	1.45									

※季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
※季節求人については受理所を就業地とみなしている。
※就業地として複数の市区町村が挙げられている求人については、求人数を該当の市区町村に割り当てることにより集計している。
※就業地別求人倍率は、県内の雇用機会の規模をみるためのものです。

平成28年度 安定所のマッチング機能にかかる主要指標の局・所目標値及び実績

	(1)主要指標 目標値 (安定所のマッチング業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標)		
	就職件数(常用) 【ハローワークの紹介で 就職した件数】	求人充足件数 (常用、受理地ベース)【ハ ローワークが受理した 常用求人の充足件数】	雇用保険受給者の 早期再就職件数(常用) 【雇用保険の基本手当の所定 給付日数を3分の2以上残して 早期再就職する件数】
労働局	12,497件以上	11,911件以上	3,325件以上
甲府所	5,725件以上	6,404件以上	1,855件以上
富士吉田所	2,743件以上	2,419件以上	625件以上
塩山所	1,140件以上	855件以上	248件以上
韮崎所	1,685件以上	1,379件以上	379件以上
鰍沢所	1,204件以上	854件以上	218件以上

	(2)主要指標 29年3月分実績 (③については2月分)		
	①就職件数(常用)	②充足件数 (常用、受理地ベース)	③雇用保険受給者の 早期再就職件数(常用)
労働局	1,400件	1,341件	168件
甲府所	613件	698件	81件
富士吉田所	290件	248件	30件
塩山所	132件	95件	17件
韮崎所	187件	163件	22件
鰍沢所	178件	137件	18件

	(3)主要指標 実績累計【28年4月～29年3月】 (③については4～2月分)		
	①就職件数(常用)	②充足件数 (常用、受理地ベース)	③雇用保険受給者の 早期再就職件数(常用)
労働局	12,657件	12,023件	2,838件
甲府所	5,975件	6,430件	1,523件
富士吉田所	2,693件	2,395件	555件
塩山所	1,145件	959件	255件
韮崎所	1,592件	1,385件	284件
鰍沢所	1,252件	854件	221件

山梨県の労働市場の動き

[概況]

(平成28年度分)

○平成28年度平均の有効求人倍率は1.23倍で、前年度の1.00倍に比べて0.23ポイント上昇。

○平成28年度の年間有効求人数(月平均)は15,701人となり、前年度比で14.3%(1,960人)増加。

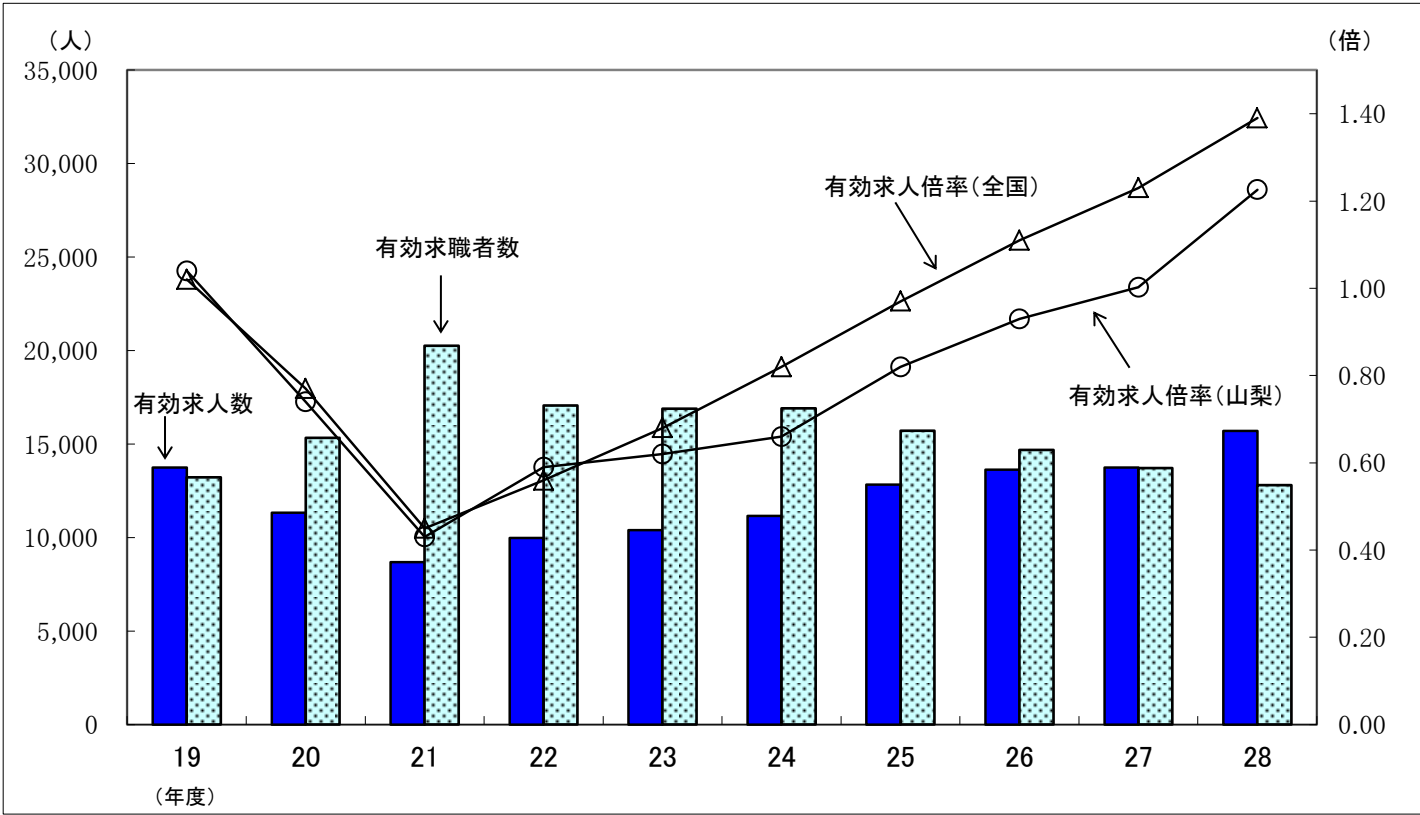
○平成28年度の年間有効求職者数(月平均)は12,806人となり、同比で▲6.6%(900人)減少。

新規求人数(年度計)は68,787人となり、前年度比でみると、12.8%(7,815人)増加となりました。

これを主な産業別でみると、建設業5.7%(244人)、製造業22.8%(1,965人)、情報通信業15.2%(107人)、卸売業、小売業11.5%(932人)、学研究、専門・技術サービス業20.6%(183人)、宿泊業、飲食サービス業6.4%(351人)、生活関連サービス業、娯楽業10.2%(328人)、教育、学習支援業17.9%(214人)、医療、福祉11.9%(1,324人)、サービス業17.2%(1,763人)は増加となりました。一方、運輸業、郵便業▲1.3%(42人)は減少となりました。

なお、県内の主要産業である製造業のうち、主力の食料品製造業28.3%(647人)、金属製品製造業31.8%(135人)、はん用機械器具製造業11.5%(47人)、生産用機械器具製造業46.3%(238人)、業務用機械器具製造業20.3%(87人)、電子部品・デバイス・電子回路製造業66.4%(263人)は増加となり、電気機械器具製造業▲2.3%(20人)、輸送用機械器具製造業▲1.7%(7人)は減少しました。

企業規模別の状況を見ると、29人以下規模14.6%(5,674人)、30～99人規模16.4%(2,342人)、100～299人規模4.0%(209人)は増加となりましたが、300～499人規模▲9.7%(99人)、500～999人規模▲27.9%(274人)、1,000人以上規模▲7.0%(37人)は減少となりました。



項目	年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
月間有効求職数		13,213	15,330	20,252	17,052	16,884	16,910	15,703	14,688	13,706	12,806
月間有効求人数		13,738	11,328	8,695	9,990	10,403	11,151	12,838	13,635	13,741	15,701
有効求人倍率		1.04	0.74	0.43	0.59	0.62	0.66	0.82	0.93	1.00	1.23
全国有効求人倍率		1.02	0.77	0.45	0.56	0.68	0.82	0.97	1.11	1.23	1.39

(注) 1. 月間有効求人数、月間有効求職者数は月平均。

2. 有効求人倍率は、年度平均。

3. 文中の産業分類は、平成25年10月改訂の「日本標準産業分類」に基づくもの。

一 般 職 業 紹 介 状 況 (学卒を除き、パートを含む)

【人、％】

項 目	年 度	平成27年度	前年度比・差	平成28年度	前年度比・差
1 年間有効求職数(人)		164,473	▲ 6.7	153,676	▲ 6.6
	うち45歳以上の者	73,930	▲ 5.5	69,905	▲ 5.4
	うち55歳以上の者	40,775	▲ 5.9	39,455	▲ 3.2
2 新規求職申込件数(件)		41,681	▲ 5.9	39,190	▲ 6.0
	うち45歳以上の者	17,540	▲ 5.1	16,957	▲ 3.3
	うち55歳以上の者	9,560	▲ 4.7	9,549	▲ 0.1
3 年間有効求人数(人)		164,888	0.8	188,407	14.3
4 新規求人数(人)		60,972	0.2	68,787	12.8
5 就職件数(件)		14,652	▲ 1.0	14,318	▲ 2.3
	うち45歳以上の者	5,990	1.5	6,313	5.4
	うち55歳以上の者	2,916	▲ 1.4	3,251	11.5
6 紹介件数(件)		59,421	▲ 9.6	55,480	▲ 6.6
7 有効求人倍率(3/1)(倍)		1.00	0.07	1.23	0.23
8 新規求人倍率(4/2)(倍)		1.46	0.09	1.76	0.30
9 就職率(5/2×100)(%)		35.2	1.8	36.5	1.3
10 充足率(5/4×100)(%)		24.0	▲ 0.3	20.8	▲ 3.2

(注) 10欄充足率は就職件数を充足数とみなします。

産業別新規求人数の推移（年度）

【人、％】

項 目 産 業 名	平成27年度	平成28年度		
	実 数	実 数	前年度比	前年度差
A, B 農, 林, 漁業(01～04)	943	1,173	24.4	230
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業(05)	6	14	133.3	8
D 建設業(06～08)	4,292	4,536	5.7	244
(06 総合工事業)	2,843	2,942	3.5	99
E 製造業(09～32)	8,603	10,568	22.8	1,965
09 食料品製造業	2,289	2,936	28.3	647
10 飲料・たばこ・飼料製造業	291	369	26.8	78
11 繊維工業	262	349	33.2	87
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	38	30	▲ 21.1	▲ 8
13 家具・装備品製造業	73	94	28.8	21
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	211	180	▲ 14.7	▲ 31
15 印刷・同関連業	136	150	10.3	14
16 化学工業	128	182	42.2	54
17 石油製品・石炭製品製造業	0	0	－	0
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	464	492	6.0	28
19 ゴム製品製造業	21	41	95.2	20
21 窯業・土石製品製造業	185	161	▲ 13.0	▲ 24
22 鉄鋼業	40	63	57.5	23
23 非鉄金属製造業	120	173	44.2	53
24 金属製品製造業	425	560	31.8	135
25 はん用機械器具製造業	410	457	11.5	47
26 生産用機械器具製造業	514	752	46.3	238
27 業務用機械器具製造業	428	515	20.3	87
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	396	659	66.4	263
29 電気機械器具製造業	854	834	▲ 2.3	▲ 20
30 情報通信機械器具製造業	208	360	73.1	152
31 輸送用機械器具製造業	409	402	▲ 1.7	▲ 7
20, 32 その他の製造業	701	809	15.4	108
F 電気・ガス・熱供給・水道業(33～36)	20	43	115.0	23
G 情報通信業(37～41)	706	813	15.2	107
H 運輸業, 郵便業(42～49)	3,208	3,166	▲ 1.3	▲ 42
I 卸売業, 小売業(50～61)	8,109	9,041	11.5	932
J 金融業, 保険業(62～67)	377	249	▲ 34.0	▲ 128
K 不動産業, 物品賃貸業(68～70)	793	978	23.3	185
L 学術研究, 専門・技術サービス業(71～74)	889	1,072	20.6	183
M 宿泊業, 飲食サービス業(75～77)	5,503	5,854	6.4	351
N 生活関連サービス業, 娯楽業(78～80)	3,216	3,544	10.2	328
O 教育, 学習支援業(81,82)	1,198	1,412	17.9	214
P 医療, 福祉(83～85)	11,091	12,415	11.9	1,324
Q 複合サービス事業(86,87)	502	453	▲ 9.8	▲ 49
R サービス業(他に分類されないもの)(88～96)	10,272	12,035	17.2	1,763
S, T 公務(他に分類されるものを除く)・その他(97,98,99)	1,244	1,421	14.2	177
合 計	60,972	68,787	12.8	7, 815
29人以下	38,960	44,634	14.6	5, 674
30～99人	14,310	16,652	16.4	2, 342
100～299人	5,173	5,382	4.0	209
300～499人	1,018	919	▲ 9.7	▲ 99
500～999人	981	707	▲ 27.9	▲ 274
1, 000人以上	530	493	▲ 7.0	▲ 37

(注) ① 新規学卒者を除きパートタイムを含む。

企 業 整 備 状 況

平成28年度

【前年(同月)比】(件、人、%)

項 目		合 計				内 訳				規 模 別(件数)				中 高 年 齢 者 数
		件 数	対前年 増減率	人 員	対前年 増減率	人員整理		倒 産		29人 以下	30～ 99人	100～ 499人	500人 以上	
						件数	人 員	件数	人 員					
平成21年度		97 (	▲ 28.7)	2,119 (	▲ 25.1)	85	1,879	12	240	42	26	25	4	1,120
平成22年度		65 (	▲ 33.0)	1,198 (	▲ 43.5)	55	1,022	10	176	38	15	10	2	591
平成23年度		51 (	▲ 21.5)	1,651 (	37.8)	43	1,524	8	127	21	15	12	3	695
平成24年度		64 (	25.5)	1,564 (	▲ 5.3)	57	1,377	7	187	32	17	10	5	895
平成25年度		63 (	▲ 1.6)	973 (	▲ 37.8)	49	739	14	234	31	17	13	2	610
平成26年度		48 (	▲ 23.8)	1,701 (	74.8)	43	1,492	5	209	22	9	11	6	1,134
平成27年度		50 (	4.2)	968 (	▲ 43.1)	37	490	13	478	27	15	8	0	486
平成28年度		27 (	▲ 46.0)	469 (	▲ 51.5)	24	344	3	125	16	7	3	1	238
平成 27 年 度	4月	0 (	▲ 100.0)	0 (	▲ 100.0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5月	4 (	0.0)	173 (	96.6)	2	19	2	154	1	2	1	0	60
	6月	1 (	0.0)	6 (	▲ 90.0)	1	6	0	0	1	0	0	0	2
	7月	3 (	50.0)	40 (	▲ 33.3)	2	16	1	24	1	2	0	0	20
	8月	4 (	33.3)	118 (	145.8)	4	118	0	0	2	1	1	0	45
	9月	3 (	▲ 57.1)	42 (	▲ 65.9)	3	42	0	0	2	1	0	0	28
	10月	10 (	100.0)	166 (	▲ 72.6)	6	91	4	75	6	2	2	0	104
	11月	7 (	250.0)	83 (	102.4)	7	83	0	0	4	1	2	0	47
	12月	7 (	40.0)	120 (	44.6)	6	65	1	55	3	2	2	0	93
	1月	4 (	100.0)	66 (	94.1)	3	19	1	47	2	2	0	0	32
平成 28 年 度	2月	1 (	▲ 88.9)	17 (	▲ 93.8)	0	0	1	17	1	0	0	0	8
	3月	6 (	100.0)	137 (	552.4)	3	31	3	106	4	2	0	0	47
平成 28 年 度	4月	4 (	－)	117 (	－)	3	17	1	100	2	0	2	0	17
	5月	1 (	▲ 75.0)	15 (	▲ 91.3)	1	15	0	0	0	1	0	0	7
	6月	3 (	200.0)	44 (	633.3)	3	44	0	0	1	1	1	0	29
	7月	2 (	▲ 33.3)	59 (	47.5)	2	59	0	0	1	1	0	0	29
	8月	3 (	▲ 25.0)	43 (	▲ 63.6)	2	24	1	19	2	1	0	0	33
	9月	0 (	▲ 100.0)	0 (	▲ 100.0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10月	1 (	▲ 90.0)	5 (	▲ 97.0)	1	5	0	0	1	0	0	0	1
	11月	3 (	▲ 57.1)	45 (	▲ 45.8)	2	39	1	6	3	0	0	0	28
	12月	4 (	▲ 42.9)	62 (	▲ 48.3)	4	62	0	0	3	1	0	0	36
	1月	0 (	▲ 100.0)	0 (	▲ 100.0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 28 年 度	2月	2 (	100.0)	30 (	76.5)	2	30	0	0	1	0	0	1	23
	3月	4 (	▲ 33.3)	49 (	▲ 64.2)	4	49	0	0	2	2	0	0	35

(注) 県内の公共職業安定所を通じて、5人以上の解雇・雇止めについて事業所からの任意の届出により把握した状況です。
企業整備が複数月に亘って実施される場合は、開始月に一括して計上しています。

※▲は、減少である。 ※(-)は前年同月の数値が「0」のため計算不可。
※平成28年度の数値は、平成29年3月迄の合計であり、「対前年増減率」の数値は、平成27年度計と平成29年3月迄の合計との比較です。

◆企業整備状況を前年度比でみると、件数は▲46.0%(23件)減少、企業整備人員は▲51.5%(499人)減少となりました。
企業整備人員は、469人のうち、男性が56.1%(263人)、女性が43.9%(206人)です。
年齢構成では、45歳以上の中高年齢者層は50.7%(238人)です。